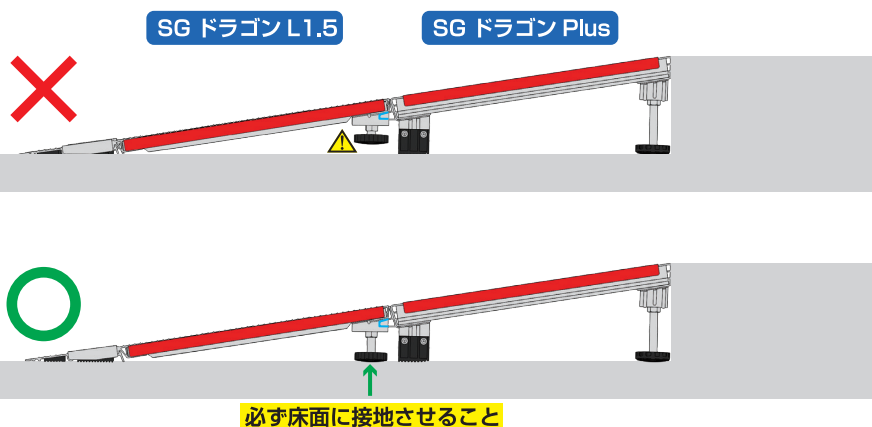
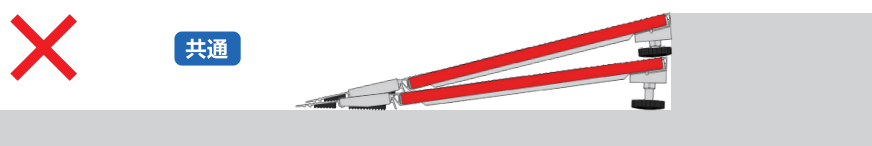
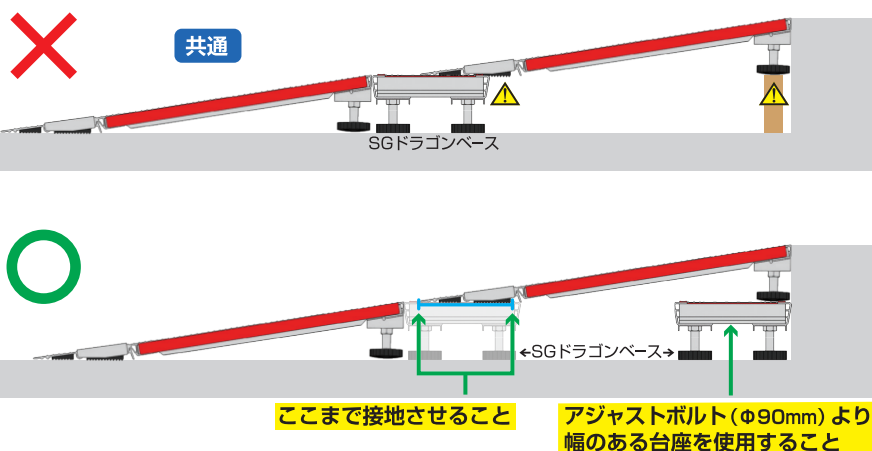
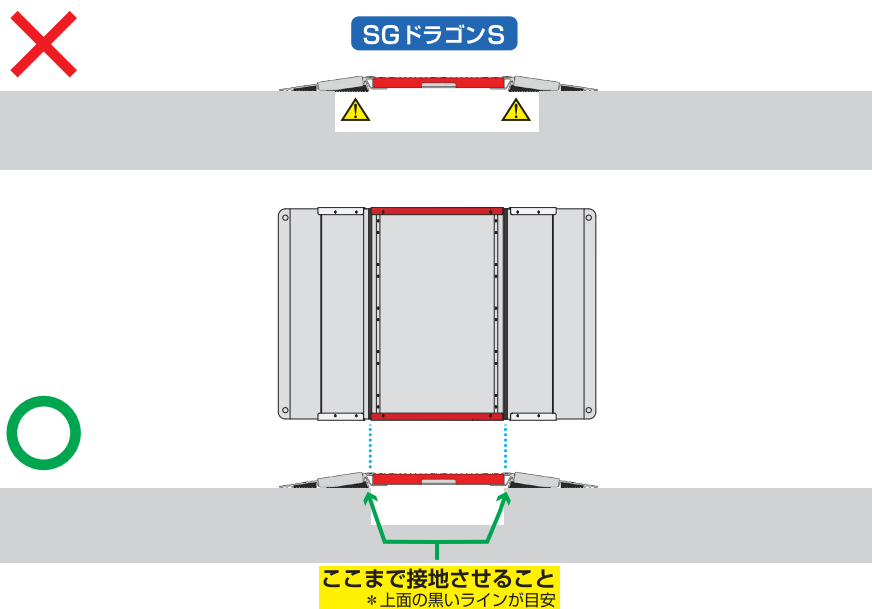


SGドラゴンシリーズ設置時の注意

必ず安全確認をしてからご使用ください。



使用上の注意 他

シリーズ共通

- 破損する恐れがあるため、極端な集中荷重を与えないでください。
- 手ばさみをしないよう注意をしてください。
- 持ち運ぶときは、引きずったり、投げたり、乱暴に扱わないでください。
- 使う前には各部に異常のないことを確認してください。
- 改造しないでください。
- 設置作業時は必ず保護手袋を着用してください。
- 転倒や脱輪の原因となるため、スロープ端部に荷重が偏らないようにしてください。

SGドラゴン S

- 段差の高さが $\sim 70\text{mm}$ の範囲でご使用ください。
- 高さ70mmより高い段差で使用しないでください。
- スロープの端部と床面に隙間が生じないように設置してください。
- 乗り上げ部から黒いラインまでは必ず床面に接地させてください。**
- スレ防止にはアンカー用孔を使用してスロープの固定を行ってください。
- アンカーを使用して固定する際には必ず保護めがねを着用して作業を行ってください。
- 本体同士を積み重ねて使用しないでください。**

SGドラゴン M

- 80mmの段差高さでご使用ください。
- アンカーを使用して固定する際には必ず保護めがねを着用して作業を行ってください。
- スレ防止にはアンカー用孔を使用してスロープの固定を行ってください。
- 段差面に対し必ず直角になるように設置してください。
- スロープの端部と床面に隙間が生じないように設置してください。
- 本体同士を積み重ねて使用しないでください。**

SGドラゴン L1.0 / L1.5

- 段差の高さが $100\text{mm} \sim 150\text{mm}$ の範囲でご使用ください。
- アンカーを使用して固定する際には必ず保護めがねを着用して作業を行ってください。
- スレ防止にはアンカー用孔を使用してスロープの固定を行ってください。
- 段差とスロープ端部が水平になるようにアジャストボルトを調整してください。
- 段差面に対し必ず直角になるように設置してください。
- スロープの端部と床面に隙間が生じないように設置してください。

SGドラゴンPlus(SGドラゴンL1.5専用オプション)

- 段差の高さが $150\text{mm} \sim 250\text{mm}$ の範囲でご使用ください。
- 段差及びスロープ端部とドラゴンPlus端部が水平になるようにアジャストボルトを調整してください。
- 段差面に対し必ず直角になるように設置してください。
- ドラゴンPlus端部とスロープ端部及び床面に隙間が生じないように設置してください。
- 破損する恐れがあるため、極端な集中荷重を与えないでください。
- 接続時にドラゴンPlusの固定脚座が浮かないように、SGドラゴンL1.5のアジャストボルトで調整してください。**

SGドラゴン ベース

- 段差の高さが $100\text{mm} \sim 150\text{mm}$ の範囲でご使用ください。
- 段差及びスロープ端部とベース端部が水平になるようにアジャストボルトを調整してください。
- 段差面に対し必ず直角になるように設置してください。
- ベース端部とスロープ端部及び床面に隙間が生じないように設置してください。
- 破損する恐れがあるため、極端な集中荷重を与えないでください。



2022e
《製造元》
ジー・オー・ピー株式会社
《代表》
03-5534-1800